

特集 小児領域における GLP-2 アナログ製剤 (テデュグルチド) の応用

総論

作用機序	久留米大学小児外科	加治 建	317
GLP-2 の基礎研究	鹿児島大学小児外科	矢野圭輔・他	320
開発の経緯	武田薬品工業(株) 日本開発センター	宮本昌和	326
臨床効果	昭和大学臨床栄養代謝学	千葉正博・他	330
グルカゴン様ペプチド-2 (GLP-2) アナログ製剤の治験	東北大学小児外科	和田 基	335

各論：各疾患に対する使用経験

著明な成長障害をきたしていた思春期女児短腸症に対する GLP-2 アナログ製剤 (teduglutide) を用いた治療戦略	獨協医科大学とちぎ子ども医療センター小児外科	鈴木 完・他	342
幼児期にテデュグルチドを導入し、静脈栄養を離脱しえた短腸症候群の2例	筑波大学小児外科	佐々木理人・他	346
当院における短腸症への GLP-2 製剤の使用経験	北里大学小児外科	小川 祥子・他	351
短腸症患者に対する GLP-2 アナログ製剤の治療経験	大阪大学小児成育外科	田附 裕子・他	356
中腸軸捻転術後短腸症候群の1小児例における GLP-2 アナログ製剤 (テデュグルチド) の2年間にわたる使用経験	国立成育医療研究センター外科	藤雄木亨真・他	362
短腸症候群に対して2年間テデュグルチドを使用した1例	高知大学小児外科	藤枝 悠希・他	367
短腸症候群の小児における GLP-2 アナログ製剤導入後の瘻合併症への対応	自治医科大学小児外科	薄井 佳子・他	372
Closed gastroschisis 術後の短腸症候群の症例に対する GLP-2 アナログ製剤の使用経験	順天堂大学附属浦安病院小児外科	池上満智彰・他	376
広範囲型 Hirschsprung 病および hypoganglionosis に対するテデュグルチドの使用経験	兵庫県立こども病院小児外科	横井 暁子	380
Hirschsprung 病類縁疾患による短腸症候群の小児に対する GLP-2 アナログ製剤の投与経験	秋田大学小児外科	東 紗弥・他	384
Hirschsprung 病および Hirschsprung 病類縁疾患に対する GLP-2 アナログ製剤の使用経験	静岡県立こども病院小児外科	三宅 啓・他	389
小腸移植待機中の小児超短腸症における GLP-2 アナログ製剤の使用経験	大阪大学小児成育外科	松木 杏子・他	393

GLP-2 アナログ製剤が短腸症候群の腸内細菌叢に与える影響に関する研究；

症例報告	東京大学小児外科	柿原 知・他	398
GLP-2 アナログ製剤の長期投与経験	東北大学小児外科	安藤 亮・他	403

学会・研究会	325, 383
バックナンバー	409
投稿規定	410
あとがき・次号予告	412

小児外科 56巻3号 (2024年3月号) 定価3,190円 (2,900円+税10%)

特集 小児内視鏡外科手術と医療安全

巻頭言

第120回東京小児外科研究会より

腹腔鏡下噴門形成術、胃瘻造設術後出血に対して腹腔鏡下で止血しえた1例

腹腔鏡下に修復した膀胱損傷の1例
胸腔鏡下横隔膜ヘルニア根治術後に

胸腔ドレナージを要した4例

先天性横隔膜ヘルニアにおける
胸腔鏡手術の安全な適応選択

当科で経験した内視鏡外科手術中の
ヒヤリ・ハット

当院における領域横断的内視鏡技術
トレーニングの取り組み

当院での内視鏡外科手術における
医療安全上の工夫

小児の内視鏡外科手術における静電
沈着技術を用いた手術視野の安全
管理

小児の内視鏡外科手術における合併症
防止に向けた蛍光カテーテルの応用

気管ファイバー使用による、胸腔鏡下
食道閉鎖症手術における安全性の
向上

SILPEC 術中トラブルや合併症に
対するリカバリ

腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術(LPEC法)

における臍上縁小切開による
トロッカー挿入法

医療安全の観点からみた小児虫垂炎
に対する当院の保存的加療の検討

腹腔鏡補助下鎖肛根治術における
瘻孔の遺残を予防するための
当科での工夫

音声指示・視線誘導による新規手術
支援UIの小児内視鏡手術への
応用と、内視鏡ホルダロボット

との併用による適応拡大の可能性

小児外科ロボット支援手術の導入：
医療安全の観点から

成人消化器外科領域とのチーム医療
—ロボット支援下胆道拡張症手術

を安全に施行するために—

腎盂尿管移行部狭窄症の術後再狭窄
に対する後腹膜鏡下/ロボット

支援後腹膜鏡下腎盂形成術：
再手術2例報告

ロボット支援後腹膜鏡下腎盂形成術
「diamond bypass 法と simple

non-dismembered 法」

小児外科手術時のポジショニング
により発生しうる末梢神経障害と

理学療法士の介入による予防効果



好評発売中



東京医学社
TOKYO IGAKUSHA

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5 TEL 03-3265-3551 FAX 03-3265-2750
E-mail hanbai@tokyo-igakusha.co.jp URL https://www.tokyo-igakusha.co.jp/